

自己実現 2023

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【文化祭・創立記念式典・春季定期戦】

4/27の創立記念式典に続き、文化祭4/28(校内祭)・29(一般祭)が無事行われました。神高生として本校の126年という歴史の重みを感じながらも、様々な制約の中で工夫を凝らしくじけることなくこの伝統を受け継いでいってくれたこと誇りに思います。この文化祭・創立記念式典を機に文化部の活動や委員会活動から引退した人も少なからずいると思います。また、5/11(水)にはの兵庫高校との春季定期戦3年ぶりに神戸総合運動公園で行われ、その後5月下旬から6月中旬にかけての総体で運動部の部員の中には、三年間の活動を終える者もいることでしょう。

自分が真剣に取り組んできたのであれば、結果がどうであれ、今までやってきたことを後悔することなく、胸を張って次のステップに進むことができるはずです。大きな目標を達成するために地道な努力を重ねていくことが大切であるということ、部活動を通して学べた事は大きな財産です。受験のみならず今後生きていく上でも常に求められることです。

75回生のみなさんも自身の「自己実現」のために、日々の学習の積み重ねを粛々と行ってください。不安になって塾に駆け込もうとしている人はいませんか？自分も塾にいかなければ、遅れをとることになると不安にかられていませんか？「〇〇の講座をとれば、驚異的に成績が伸びる」ということはありません。今やらなければいけないことは極めて明確です。授業を完全に理解することです。これが意外とできていません。受験へのストレスもあると思うので、無駄に不安をつのらせる必要はありませんが、予習・復習が不完全な人は不安に思った方がよいと思います。

【中間考査 5/20(金)～5/26(木)への取り組みを始めましょう】

すでに中間考査2週間前になっています。週末を利用して復習を中心にしっかり準備を行ってください。3年生の試験は、定期考査(4回)・実力考査(5回)・マーク模試(3回)がありますが、そのベースに位置づけられるのが「定期考査」です。学習面でみなさんが今やるべきことは「基礎・基本の徹底」です。定期考査にきちんと取り組み、日々の学習の延長線上に「受験」というものが存在するというスタンスを忘れないでください。これまで卒業していった先輩の多くが残していった後輩へのアドバイスは、日々の授業への取り組みの大切さです。受験にうまく対応できなかった人は「日々の授業や課題、小テストへの取り組みが不十分で、結果として基礎・基本を定着させることができなかった」と後悔していました。定期考査は、日々の授業の理解度が問われます。定期考査を軸に、バネに、自分の学習をさらに深めていきましょう。

オープンキャンパス情報

オープンキャンパスに積極的に参加しましょう。実際に大学の雰囲気味わうことで刺激を受ければ、進路実現に対するモチベーションが上がり、学習効果もアップするはず。ただし今年度も新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては開催が中止になる、あるいはWebでの説明会が中心になる可能性が高いです。各大学のホームページ等を見て、開催予定や開催方式をよく確認した上で、各自で申し込んでください。以下は4大学(東京・京都・大阪・神戸)の紹介です。



東京大学

現在のところは、8月3日(水)・4日(木)に実施予定です。
オンライン開催を予定しているの、詳細はサイトで確認してください。



(保護者の方々にも読んでいただきましょう)

[自己実現 2023]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

京都大学

実施方法は現在検討中なのでこまめに情報を確認しましょう。昨年度は特設サイトを開設してオンラインで行いました。昨年度の特設サイトのコンテンツは一部「受験生応援特設サイト『京都大学受験生ナビゲーション』」に引き継がれているのでそちらも参考にしてください。



大阪大学

薬学部は5月3日(火曜日)、人間科学部は6月18日(土曜日)に実施予定です。薬学部は後日に動画を配信予定、人間科学部は来場型とオンライン型の併用になっています。全学部対象のオープンキャンパスは8月1日(月曜日)～9月30日(金曜日)ですがこちらも来場型とオンライン型の併用になっています。来場型は8月5日(金曜日)～8月23日(火曜日)の期間に学部ごとに開催される予定です。完全予約制のため事前申込が必要となりますので、参加希望者は忘れずに最新情報をチェックしてください。



神戸大学

現在のところ、2022年の日程や開催方法はまだアップされていません。例年8月に実施されています。昨年度はオンライン型での開催でした。大学HPをこまめに確認しましょう。

***参加申し込みが遅れないよう、こまめに各大学のWebページをチェックしましょう!!**

【先輩の声-合格体験記より】 (京都大学法学部：女子)

私が最終的に第一志望を決めたのは、3年の夏のオープンキャンパスです。周りは当然のように志望校を決め、勉強していたので、正直凄く焦っていました。私は特別に行きたい大学やなりたい職業もなかったもので、興味のある分野の学部から学校を絞り、実際に行って、キャンパスの雰囲気を感じて志望を決めました。スタートが遅いと焦りますが、迷っている人は最後までしっかり考えて、本当に行きたい所を見つけると良いと思います。部活を終えてからも授業は変わらずあります。使える時間はあまり増えないので、私は平日に授業で出た課題や先々の予習をし、まとまった時間が取れる休日に受験勉強として基礎的な問題や復習を行っていました。先延ばしすると苦勞するので、この時期からでも英単語と古文単語に時間を使っておくと、後々助かると思います。夏休みになっても基礎中心で、苦手な数学のチャートをもう一度解いたり比較的簡単な問題集に取り組み、基礎を固めようと思いました。基礎や苦手に多くの時間を割けるのは夏休みくらいまでなので、多いかなと思うくらい基礎ばかり取り組んでいました。自分にとって必要だと思った夏の補習は受けていました。このときに気をつけていたのは教科ごとに夏休みの目標、到達ラインを決めて、勉強量が偏らないようにしていました。一日ごとに細かく決めると絶対に計画がずれてなあなあになるタイプだったので、あまり厳しく期限を設けることはしませんでした。

2学期に入ると授業も復活するので、1学期のような感じで勉強していました。加えて、10月、11月・・・と過ぎるにつれて応用の割合を増やしていきました。でも、わからないことがある時は基礎に戻ってその時に苦手を潰してしまうのが良いと思います。この頃から英国の過去問を少しずつ解き添削してもらい始めました。12月～センター(共通テスト)までは共通テスト対策に費やしましたが、苦手だった数学は直前まで2次の問題も少し解いていました。センター(共通テスト)後は過去問や補習で演習をしました。私は結局3年間塾に行かず、家で勉強していました。そこで、良い意味で学校を上手く利用しようと思いました。配られた教材で自分にとって良いものは繰り返し解けるようにノート書いたり、自分が持っていない進路資料室の参考書を借りたりしていました。用事を作って学校に来て進路資料室で勉強していた事もあります。そして、教科ごとに自分が質問しやすい先生を見つけておくとうれしいです。質問、添削を頼みやすいだけでなく、今すべきことや勉強ペースを相談できてとても助かりました。勉強できる場所を何力所か作っていました。また、自分で勉強すると、自分の好きなように必要な勉強を自分で計画できますが、これでいいのか不安になることもありました。計画は絶対ずれてくるし、やるべきことも変わってくるので、定期的に見直して修正していました。受験勉強は辛いしやる気が出ない日もあります。勉強を始めた直後はとても長いと感じ、実際長かったけれど、試験の日が近づくにつれて実力が足りてないんじゃないかと感じ、残り時間が全然ないことが不安でした。でも、やるしかないかと割り切って、時には周りに相談しながらモチベーションを保つことができました。これから大変だけど1年後の笑顔の自分を想像して頑張ってください。参考にすれば幸いです。

(保護者の方々にも読んでいただきましょう)

[自己実現 2023]など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。